

第 67 回

Molecular Embryology Seminar

下記の通りセミナーを開催致します。

記

演題: クロマチン修飾によるパターン形成と細胞分化
の制御

演者: 古関 明彦先生

理化学研究所・免疫アレルギー科学総合研究センター
免疫器官形成グループ

日時: 2005 年 2 月 17 日 (木)

17:00 ~ 18:00

場所: 歯学部事務棟 4 階演習室

抄録

ほ乳類ポリコーム群から構成されるタンパク複合体は、ホメオボックス遺伝子座やがん抑制遺伝子であるink4a遺伝子座などに直接結合し、それらの転写を調節する。この調節過程は、ポリコーム群複合体といくつかのヒストン修飾の相互作用によって媒介される。ホメオボックス遺伝子座に焦点を絞り、ポリコーム群複合体による転写調節の分子メカニズムについて紹介する。

連絡先: 大学院医歯学総合研究科・分子発生学分野
井関・江藤 (内線: 5579)